



わが進明

〈校訓〉 明るく・正しく・たくましく

URL <https://www.fukui-city.ed.jp/shinmei-j/>



福井市進明中学校
学校だより 第10号
令和8年2月20日

立春を過ぎ、まだ冷たい風の吹く日もありますが、日差しに春のやわらかな気配が感じられるようになりました。校地内の桜のつぼみをよく観察してみると、1月よりも少し大きくなり、季節が静かに動き出していることを感じます。2月2日には、令和8年4月に入学する小学6年生と保護者を対象に、新入生説明会を実施しました。

さて、「わが進明」本号では、「学校評価(生徒)」について、報告します。

〈生徒評価〉

No.	質問内容(生徒評価)	目標値	R7	R6	前年比較
1	学校が楽しい。	90	93.0	92.9	0.1
2	毎日の授業が充実している(楽しい・発見や気づきがある・わかる)。	90	94.0	93.5	0.5
3	授業に主体的に取り組んでいる。	85	86.3	91.6	-5.3
4	授業がよくわかる。	85	87.7	86.9	0.8
5	授業中、自分の考えを積極的に伝えている。	85	68.3	83.8	-15.5
6	相手に伝わるよう考えをまとめながら話すようにしている。	85	82.7	87.8	-5.1
7	先生や友達の話や話を聞くときは、ほっこリアクションを心掛けている。	85	87.7	92.5	-4.8
8	先生や友達の話や話を聞くときは、相手の考えをつかみながら聞いている。	85	91.5	92.2	-0.7
9	グループ活動(ペア学習、班学習)に積極的に取り組んでいる	85	87.6	93.4	-5.8
10	グループ活動をすることで、自分の考えが深まったり、できなかったことができるようになったりしている。	85	89.4	91.9	-2.5
11	授業でPC/タブレットなどのICT機器をどのくらい使いましたか。週3回以上。	85	62.0		
12	先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	95	98.2	99.0	-0.8
13	提出物や宿題を忘れずに期限を守って提出することができる。	85	79.1	77.5	1.6
14	道徳の時間には、考えを深めることができている。	90	93.0	96.2	-3.2
15	総合的な学習の時間には、いろいろなことを調べて充実した学習ができている。	90	96.5	98.5	-2.0
16	郷土福井を大切にしたい。	90	84.1	86.2	-2.1
17	将来の夢やめざす目標を持っている。	75	81.2	75.6	5.6
18	どんな理由であっても、「いじめは許されない」「いじめる側が悪い」と思う。	90	84.5	91.9	-7.4
19	いじめを見たら大人に知らせたり、とめたりすることができる。	90	84.1	81.9	2.2
20	相手のことを思いやって行動することができる。	90	92.2	94.4	-2.2
21	友人やその他の人ときちんとコミュニケーションをしている。	90	94.0	96.5	-2.5
22	みんなで何かをするのは楽しい。	90	95.1	96.5	-1.4
23	進明中学校は、安心して生活できる中学校だと思える。	90	85.5	88.5	-3.0
24	学校のきまりやルールを守って行動することができる。	90	95.8	96.6	-0.8
25	時間を守って、けじめのある生活を送っている。	90	89.8	95.0	-5.2
26	服装や身なりがきちんとしている。	90	94.0	97.2	-3.2
27	お客様や先生、友達、家族、地域の人に時と場にあったあいさつができている。	90	96.8	95.0	1.8
28	生徒会活動(生徒会行事、委員会・係活動)に真剣に取り組んでいる。	90	90.8	92.9	-2.1
29	当番や係活動などの仕事に責任を持って取り組むことができる。	90	94.3	99.9	-5.6
30	口を閉じて、まじめに清掃ができている。	90	92.6	93.7	-1.1
	スクールプランの目標項目				
	目標値より上の項目				
	目標値より下の項目				

1番から15番までの質問内容が主に「授業に関する評価」、16番から30番までの質問が主に「授業の学びを通じた学校生活全体に関する評価」です。

今年度の「スクールプラン」の重点目標「わかる授業づくり」を達成するための項目は、2番と5番です。2番「毎日の授業が充実している(楽しい・発見や気づきがある・わかる)」と回答する生徒は、94.0%で、目標値と前年度より向上しています。しかし、5番「授業中、自分の考えを積極的に伝えている」と回答する生徒は68.3%で、目標値および前年度と比較しても大きく下回ってしまいました。9番、10番の評価を見ると、授業中の生徒は積極的にグループ学習に取り組み、自分の考えが深まったり、できるようになったりしていると回答する生徒は、目標値を超えています。この差は、何を意味するのでしょうか。

今年度、本校教職員が一貫して授業実践で取り組んできた内容は、「対話を深める教師のファシリテート」です。具体的には、生徒の発言から深い学びにつなげ、思考を深める授業づくりの事です。昨年度の反省より、教職員は生徒の発言やつぶやきをいかに拾い上げ、それをどのようにつなげて、授業の課題を解決していくのか、教師主導型の授業からの脱却をめざしてきました。しかし、生徒評価を分析すると、まだまだ自分の考えを積極的に伝えていない生徒が存在していた事実、教職員はしっかりと向き合い、各教科で改善策を講じなければなりません。

16番「郷土福井を大切にしたい」と回答する生徒が前年度より減り、目標値に達していません。総合的な学習の時間を中心に、地域の教育資源や学習環境の活用をしてきましたが、今後の改善が必要です。17番「将来の夢やめざす目標を持っている」と回答する生徒は81.2%と目標値および前年度を超えました。1月の全校集会で、本校のめざす生徒像が「夢や目標に向かって、歩み続ける生徒」であること、夢や目標というものは、「職業」という固定観念ではなく、「生き方」であり、一人一人が違うもの、年齢や経験で変化していくもの等の講話をしました。20番「相手のことを思いやって行動することができる」と回答する生徒は、92.2%で、目標値は超えましたが前年度より減っています。

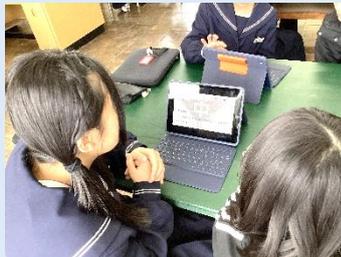
全体的に、目標値を超えている内容が半数以上ですが、前年度と比較すると、少しずつポイントが下がっているのが現状です。3分の1の生徒が入れ替わった上でのデータではありますが、課題を見出し、次年度への引き継ぎを教職員が一丸となり実践して参ります。この学校評価については、第2回家庭・地域・学校協議会(2月下旬)で、委員の方々にお知らせし、ご意見を伺い次年度への改善に活用していく予定です。

***カラー版は学校HPに掲載してあります。**

～各学年授業風景～

1年 交流タイム

新入生説明会の交流タイムです。6年生の質問に対して、わかりやすく説明しています。



2年 総合

福井市キャリア教育のプログラムです。コミュニケーションの重要性を体験で学びました。



3年 各授業

県立入試が目の前の授業でも、学び合い、限られた時間で解決する場面が見られます。

